

# 強者の戦略

## 第2回 南

### ～全学共通科目について～

今回は授業開始からの一週間の動きと全学共通科目の内容を見ていくことにしましょう。全学共通科目は基本的に1年生のときに受講する科目のことで

す。  
前日の疲れもさめやらぬ6時に起床し、JRと京阪を乗り継いで何とか1限に間に合い・・・だったら良かったのですが、恐らく2限目から授業に出たと思います。京阪特急の中で分厚い講義シラバスを開き、適当な授業を探してみるものの、大して興味のある授業があるわけでもなく、でも、みんなの出る授業には出ておきたい気持ちもあり、とりあえず大きめの教室で開講される「現代文明総論」に出てみました。ちなみにいい情報をお伝えしておく、京大の入学手続きを普通にこなしていけば、どこかの瞬間に“単位が取れそうな講義リスト”が手に入るはずなので、これを参考にして出る講義を決めればいいと思います。

さて、その池田浩士教授(通称いけっち)による「現代文明総論」教室に入ると、何人教室か分かりませんが、とにかく満員御礼です。座ることなど絶対できません。後ろのスペース、横のスペースすべてに人が充満しています。大学の授業とはかくあるものなのかと衝撃を受けた瞬間です。立ちながら聞く授業などに集中力を強く発揮できるわけもなく、大人数の中に、昨日知り合った人物がいらないかを探し始めます。すると、後ろのスペースに発見できたので近づいていきます。午後からの授業はどれに出るべきかを聞こうと思ったのですが、その前に機先を制され、「昼休みにお花見あるけど行く？」と聞かれます。“おーっと聞いてないんですけどー”と叫びたい気持ちを抑えて、参加表明を致します。ほんと、どの瞬間にうちのクラスL1でお花見が決定したのか未だに謎です。

そして、授業が終わると、その友人に誘われるように“鴨川デルタ”に移動します。すると、文学部のみならず、他の学部の人たちも来ていて少し交流することができました。でも、この“鴨川デルタ”、

3限目の「英語I」の授業教室から徒歩15分くらいのところにあるのです！急いで戻って奥田喜八郎教授の「英語I」の授業を受ける準備を始めました。



鴨川を渡る人々



出町柳駅のすぐ近くの河川敷である鴨川デルタ

この英語の授業は50人単位の授業で、学校の授業を彷彿とさせます。最初の瞬間は、どんな教授だろうと興味津々で待つわけですよ。そして、その奥田教授、登場と共に「今日は歌を歌いましょう！」と発します。さしずめ現代のドラゴン桜的な展開ですよ(笑)。もうかなりびっくりです。次に「誰かビートルズのレットイットビーの冒頭をそらんじている人はいますか？」との問いが発せられます。洋楽に疎い私は、そんな歌詞いきなり言えるわけないでしょうよと思ったのもつかの間、誰かが手を挙げてすらすらと言うのです！さらにびっくりです。そ

# 強者の戦略

して、黒板に冒頭の歌詞を書いた奥田教授は、流暢な英語で歌い上げます。奥田教授曰く、英語はしっかり発音して身に付けるものだそうです。後は、全員で冒頭の歌詞から先の歌詞まで歌い続けて初日は終了です。何かみんなの一体感が生まれて楽しかったですね。

この授業の単位の認定は、ジョン・キーツの『即興詩人』の一節を歌い上げ、その音声をテープに入れて提出することでした。私のこの授業の点数は90点ですよ(誇)。ちなみに、テスト時期が近づくと小規模と大規模の試験対策委員が活躍することになります。小規模なものは各クラスごとに決められ、試験対策のためのノート集めや様々な労を担うこととなります。我がクラスの試験対策委員は真面目な人だったので、課題の音声テープを作ってくれて、これがクラスの人々に出回ります。洪い声で聞き心地最高の吟じ様でした。これを聞いてまねしたおかげで私も90点でした。大規模な試験対策委員は、学部を超えて、いろんな授業のノートを販売している組織です。いろんな人脈ネットワークを利用し、真面目にノートを取っている子の情報をめざとく収集し、販売にこぎつけていました。大学とはそういうところですよ…。

ここまで書き続け、今回は授業の話に終始することになりました。私が受講した授業の内容を書くことで、京大の授業の雰囲気伝わるとおもいます。どんな授業を受講していたかは、幸い物持ちの良い南さんなので、『京都大学文学部一回生 名簿』が残っていて確かめることができます(今は個人情報保護法の関係で名簿ってないらしいですね)。この原稿の最後の方に載せておくので見てみて下さい。(自由らん)はかなり痛々しいコメントですが若気の至りということでご容赦を。

**中国語 I** : 週2回授業があります。最初はきつと発音練習させられます。中国語には息を強く吐いて発音しなければならない音が多いので、ティッシ

ュを口の前に当ててティッシュを大きく波打たせながら発音させられます。あと、母音が変です。

「いあ〜ん」とか「ゆえ〜ん」とか言わされます。この辺で挫折しないようにね！

**地球科学入門** : いわゆるB群科目です。って言っても分からないですよ。京大では文系っぽい科目をA群、理系っぽい科目をB群、語学をC群、保健体育科目をD群と分類しています。基本的に文学部は超文系っぽい人が多いのでA群からそろえる人が多いのですが、私はその流れに対抗し、B群多めに取ってやろうと考えました。まあ、そんなことをしても何の得にもなりませんけどね。だって一緒に授業に出る友人も少なくなるので、休んだときのノートなんかも手に入らなくなるわけです。みなさんにはお勧めしません。でも、この講義はNHKの「地球大紀行」というビデオを毎回見るだけだったので楽しかったです。

**宇宙科学** : もうここまで来たら言っちゃいますけど、私は次に京大を受験するなら理学部地球惑星学科にしようと思うほど宇宙が大好きです。入学後、理学部まで行って誰かしらかの教授の講演を聞きに行くほどです。文学部のくせにですよ。でも、物理も化学も嫌いなので永遠に合格はしないと思います(笑)。この授業の内容はほとんど思い出せませんが、何かレポートを2000字で提出すれば良かったはず。当時、ヒトラーの『わが闘争』や石原莞爾の『世界最終戦論』を友人に勧められて読んでいたので、それをレポートに応用しました。「まず人類は世界最終戦を行い、焦土と化した後にアメリカ合衆国が地球の政権を握る→アメリカ中心のファシズム体制が敷かれ、宇宙進出計画を立てられ始める→アメリカへの貢献度に応じて宇宙へ脱出できる人員が決定(日本は結構有利になるはず)→宇宙に進出した暁には民主主義に移行」という内容でした。ちなみに点数はというと…90点です！きつと教授がいい人だったんでしょう。松本紘教授です。2008年から京大総長をさ

# 強者の戦略

れています。

**スポーツ実習**：基本的に朝早い時間設定になるので、出席が重視される授業になりやすいです。しっかり出席して下さい。ここでのポイントは、サッカー経験者が異常にサッカー好きであることです。スポーツ実習でのサッカーの話を、次の授業でもしています。「あのセンタリングが良かった」とか、「あのパスはキラーパスだった」とか、それはそれは嬉しそうに話します。サッカーと無縁の私からしたら気持ちが全然理解できません。彼らは、単位に関係ないのに、2年生になってもスポーツ実習Ⅱでサッカーをしています。他の単位がそろっていなくても…。

**国史学基礎論**：日本史を選択していたので受講しようと思いました。秋に正倉院展に行ってレポートを提出すれば平常点に加算される授業でした。秋に友人と遠足気分で行けるので楽しい授業です。

**精神病理学基礎論**：新書や著作を多く持っていたらっしゃる新宮教授の授業です。夢分析で有名なので、出てみました。9月からの授業では自分の夢を発表すれば平常点が上がると聞いていましたが、人前で夢なんて発表するなんて小心者の南にできることではありませんでした。そして、新宮教授の教科書を買って必死に勉強し、十分に理解したと思って友人に格安で譲った段階でテストを受けたのですが、テストは不合格になってしまいました。教科書を譲った友人は合格していました。これが人生です。

**基礎地球科学Ⅱ**：この授業は超理系向きの授業で、関数電卓などを使用した計算もしないといけませんでした。みなさん関数電卓って知ってます？？いまだに使い方が分かりません。この授業に友人は誰もいませんでしたが、“単位はB群で稼ぐ”と勝手に決めた自分のノルマをこなすため、講義をほぼ理解できないにも関わらず、しかも金曜日の最終限にも関わらず、執念で出続けました。単位

も70点でゲットです！！1年生で取得した単位のなかではメモリアル単位に入ります。

**現代文明総論**：京大で一番はじめに受講した授業です。さきほども少し触れましたね。この講義ではエーリッヒ・フロムの『自由からの闘争』を扱ってました。ちょっと目を引くタイトルじゃないですか？フロムは、なぜドイツがヒトラーの独裁を許したのかを考えました。ヒトラーの前にはワイマール共和国を率いたフリードリヒ・エーベルト大統領がいて、共和政という人民に優しい政治が行われていました。しかし、自由であることは何かしら不安を誘発するもので、人民はいつしか強力な支配者を望むようになり、ヒトラーの台頭を許したという理論です。こういう話を聞いて、いかにも大学の授業だなーって思いました。でも、別な意味で大学生活の中で一番強い印象を残した授業になっています。なんと池田教授はマイクをつけながらお手洗…、おっとこれ以上は言えせんね。

今回は1年生のときの全学共通科目について見てきました。大学の授業が理解して頂けたでしょうか。今回はここまでにしておきましょう。次回はサークルの話をしていきます。

(自由人)						白画像↓
僕は自分でも驚くくらい毎日のように学校へ行っていたが、授業は全然聞いていません。入学早々無気力な人で、唯一の目標は「もったいない」ことくらいしかありません。						
そのうち気がついてくると思うので、今年間まじくおねがいします。						
授業名	月	火	水	木	金	出席率(%)
1	中国語Ⅰ 100	スポーツ 100	医学入門 50	動物学 論A 0	国史学 論 0	0
2	動物学 100	国史学基礎 論 50	動物学 論 100	中国語Ⅱ 100	現代文明 論 100	0
3	中国語Ⅱ 100	言語学 100	精神病理 学 100	中国語Ⅲ 100	英語Ⅰ 100	0
4	中国語Ⅲ 100	英語Ⅱ 100	動物学 論 100	現代文明 論 100	精神病理 学 100	0
5	環境生物 学 0	動物学 100	動物学 論 100	動物学 論 100	動物学 論 100	20

名簿の中身

# 強者の戦略



名簿の表紙